地域と医療で咲くコミュニケーション

あまが『天

2020



兵庫県立尼崎総合医療センター だより

[院内専門センターのご案内] 放射線センタ-放射線治療科 放射線診断科 電子カルテ システムを支える サーバルームの 様子です

●[AGMCニュース]

One for all, All for one ~AGMC消防訓練~

- ●ぶらり~っと病院探訪 ●ご寄附のお願い ●マスク着用のご協力をお願いします
- ●面会禁止のお願い ●病院敷地内及び敷地の周囲での禁煙の徹底について

放射線センター



皆様に信頼される放射線診断・ 放射線治療を提供します

院内専門 センターの

複数の診療科・部門を一つに まとめ、診療機能を統合させ 当院の(センター)を ご紹介します。

放射線センターの特徴

放射線は今から100年ほど前に発見されました。手をかざすと骨が透けて見えたことから、体の中を調べる放射線診断学が生まれました。過剰な放射線は人体に有害ではありますが、これを逆手に取り癌を殺す放射線治療学が生まれました。かつては放射線科というひとくくりの診療科でしたが、総合医療センター開設を機に二つの専門分野にわけました。現在は診断科11名、治療科2名の医師がそれぞれの専門分野に従事しています。

放射線治療科

放射線部長・放射線センター長

木村 弘之 (集合写真 右)

- ●放射線診断専門医 ●日本医学放射線学会研修指導者
- ●検診マンモグラフィー読影認定医





放射線治療科 医長

植木 奈美 (集合写真 左)

●日本医学放射線学会 治療専門医・指導医

放射線治療科科長·部長

奥村 節子 (集合写真 中央)

●日本医学放射線学会 治療専門医·指導医





<線量測定>

ミリ単位の精度を維持するためには、医学物理士などの専門の スタッフの協力が必要です。線量測定はリニアックから出る放 射線量を正確にコントロールするため、とても重要な作業です。

提供する活動内容

肺癌、乳癌、頭頚部腫瘍、消化器癌、前立腺癌、婦人科癌、血液疾患、脳腫瘍、皮膚腫瘍など、多くの疾患に対して、 Vero4DRT、Truebeamの2台の放射線治療器の特性を活かした放射線治療を行っています。強度変調放射線治療(IMRT)、定位放射線治療(SRT)などを用いて通常の照射よりさらに病変に放射線を集中させ、周囲の正常組織の線量を低減させることも可能です。外照射だけでなく、ラジウムやイットリウムなどの放射性医薬品を血管から注射する内用療法も行っています。

患者さんや 地域医療機関へのメッセージ

疾患ごとの診療科と連携して、患者さんに最適な、また負担の少ない治療を心がけています。事前の打ち合わせ、画像での病変確認等により、少ない回数での治療も検討いたしますので、ご相談ください。



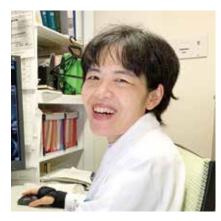
放射線診断科

放射線診断科は院内で行われるCTやMRI、核医学検査(PET-CT)などの画像診断に対する診断レポート作成や臨床各科からの画像コンサルテーション、血管造影やその手技を用いた治療(IVR)などの様々な業務に携わっています。当科はすべての診療科と連携し、病院全体の医療レベルを向上させる役目を担っています。



放射線診断科 金柿 光憲 科長·部長

- ●放射線診断専門医
- ●日本核医学会 専門医
- ●日本医学放射線学会 研修指導者
- ●日本核医学会 PET核医学認定医



放射線診断科 川端 和奈

- ●日本医学放射線学会 診断専門医·指導医
- ●日本核医学学会 専門医
- ●日本核医学学会 PET核医学認定医
- ●マンモグラフィー読影認定医



後列左から: 岡野医長、清水医師、田中(寛) 医長、伊藤医師 田中(宏) 医長、乗本医長、梅花医師 前列左から: 川端部長、金柿科長・部長、木村センター長、松原医長



IVR(CTガイド下に体内より組織を採取)

提供する活動内容

- ●診療放射線技師や看護師と連携し、安心・安全な放射線診療を提供いたします。
- ●放射線検査を通じて速やかに診断を下すことで迅速な治療につなげます。また臨床各科とのカンファレンスやコンサルテーションを通じて情報を共有し、正確な診断を心がけています。
- ●臨床各科からの依頼を受けて腫瘍血管塞栓術などの血管系IVRや生検・ドレナージなどの非血管系IVRを行うとともに、重症外傷における骨盤骨折や産科出血などの緊急IVRにも対応しています。



小児科との合同カンファレンス風景

患者さんや 地域医療機関へのメッセージ

当科では地域の先生方からの画像診断依頼 に積極的に対応し、依頼内容に応じた最適 な検査を行うことで良質な診療情報をご提 供いたします。当科の画像診断が地域医療 に貢献できるよう努力をしてまいりますの で、今後ともよろしくお願い申し上げます。





One for all, All for one

~AGMC消防訓練=

令和2年8月26日(水)、消防訓練を行いました。

消防訓練は、実際の病棟で火災を想定した通報・ 消火・避難を行う総合訓練と、水消火器・屋内散水栓 の操作や避難用救助袋を体験する実地訓練が行わ れました。





総合訓練では、夜間に6階デイルームで火災が発生し たことを想定し、防災センターや病棟、当直医師や看護師 長等がそれぞれの役割のもと、煙感知器の発報から消火 活動、患者さんの避難誘導までの一連の訓練を実施しま した。夜間の火災発生ということで、人手が少ない状況下 で対応することの難しさを実感するとともに、当直医師 や看護師長の指示のもと、看護師のみなさんの大きな声 やキビキビとした動きで臨場感溢れる訓練となりました。

実地訓練では、尼崎市中消防署の指導のもと、水消火 器を使用した訓練や、屋内散水栓からの放水、避難用救 助袋からの脱出訓練を行いました。いざというときのた めに、見て・触れて・体験する有意義な訓練となりました。

今回の2つの訓練を通じて、日頃から火災を発生さ せないことはもちろんのこと、火災発生時には今回の 訓練を活かすことができるよう、今後も院内の防火・ 防災の意識を高めていきます。



▲ 水消火器



▲ 屋内散水栓



▲ 避難用救助袋

ぶらり~っと病院探訪

救命救急センタ

初療室

回は、救急で来られた患者さんの受け入れ 窓口となる初療室を訪ねてみました。

初療室には、医師、看護師の他救急救命士も常駐しています。

救急救命士は初療室の影の立役者として主にドクターカー に関連する業務や地域の救急隊との連絡、事務的業務を担っ ています。初療室では多職種が一丸となり、1秒でも早く患者 さんへの迅速かつ的確な救急医療が提供できるよう万全の 体制でスタンバイしています。

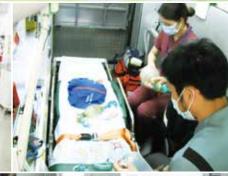
24時間・365日断らない医療に努めています。

















ご寄附のお願い

当院は、地域の皆様とともに、より地域に開かれた病院づくりを進めていくため、寄附を 受け入れておりますので、皆様のご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。



- - **寄附の使途** ご寄附の趣旨に沿って、当院の運営のための機器購入や臨床研究、 スタッフ育成など、幅広く活用させていただきます。
- お問合せ先
 - |寄附のお申し込み・兵庫県立尼崎総合医療センター 総務部総務課 〒660-8550 尼崎市東難波町2-17-77 TEL.06-6480-7000(代表)



お知らせ掲示板

マスク着用のご協力をお願いします



新型コロナウイルス感染拡大防止のため、外来患者さんをはじめご来院の方には、マスクの着用をお願いしているところです。 入院中の患者さんにつきましても病室外に出る際には、医学管理上マスク着用が困難と判断した場合を除き、マスクの着用をお願い することとしました。このため、入院時にはご自宅でのマスクの準備をしていただきますようご理解とご協力をお願いします。

ご面会される方へ

面会禁止のお願い

当院では新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策に伴い、面会禁止とさせて頂くため、 4月27日(月)から、当面の間、家族(面会者)用セキュリティーカードの使用を停止しております。 ご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。



なお、以下の点にご留意いただくよう重ねてお願いいたします

- ●病院から来院をお願いする場合や着替え等の荷物の受け渡しをする場合等を除き、面会はお断りしています。
- ●なお、上記の場合でも発熱、咳や鼻水などの症状がある場合は、面会をお断りしています。
- ●ご用の際は、病棟入り口に設置しているインターフォンで対応いたします。
- ●入室は、面会者カードを携帯されているご家族1名のみとさせていただきます。
- ●面会の際は、手指消毒とマスク着用をお願いします。なお、病院からマスクの提供はできませんので、ご自身で準備願います。
- ●短時間での面会をお願いします。

病院敷地内及び敷地の周囲 での禁煙の徹底について





このたび、県の受動喫煙の防止等に関する条例が改正され、令和元年7月1日より一部施行されました。当院に おいては、これまでより敷地内禁煙の遵守に取組んできましたが、禁煙の範囲を、敷地内に限らず、敷地の周囲 にも拡大しております。また、紙巻式タバコ、加熱式タバコに加え、電子タバコについても禁煙の対象としており、 ご理解のほど、よろしくお願い申し上げます。

編集後記 朝晩はすこし過ごしやすくなりなりにか、畑南にいるのでである。 不調は残っていませんか?新型コロナウィルス感染拡大の影

響で海外旅行のみならずお盆の帰省もままならない夏でしたね。人の営みは徐々に"新常 態"が形作られてくるのでしょうが、自然の営みに変化はありません。中秋の名月、今年は 10月1日とのこと、夜空を見上げて深まりゆく秋を楽しみましょう!





📑 兵庫県立尼崎総合医療センター

Hyogo Prefectural Amagasaki General Medical Center (Hyogo AGMC)

〒660-8550 兵庫県尼崎市東難波町二丁目17番77号 TEL 06-6480-7000(病院代表) FAX 06-6480-7001

URL: http://agmc.hyogo.jp/

兵庫県立尼崎総合医療センター

